

## 2002-2003年度研究会体制

**<会長> 谷本 英一 (たにもと えいち) 1944 年生**

名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科

TEL:052-872-5865, FAX:052-872-3495, E-mail: tanimoto@nsc.nagoya-cu.ac.jp

根の研究が、21 世紀の環境・食糧・エネルギーを支える植物科学の文字通り根幹として発展するよう皆様とともに努力したいと思います。

**<副会長> 今市涼子 (いまいち りょうこ)**

日本女子大学・理学部

TEL:03-5981-3662, FAX:03-5981-3658, E-mail: ryoko@fc.jwu.ac.jp

維管束植物の3大器官の1つとしての根の起源と、現生の根にみられる形態多様性を明らかにしようとしています。根研究会の発展のためにお役にたてるよう努力したいと思います。どうかよろしく願いいたします。

**<副会長> 小柳 敦史 (おやなぎ あつし) 1960 年生**

独立行政法人農業技術研究機構東北農業研究センター畑地利用部作付体系研究室

TEL:024-593-6177, FAX:024-593-2155, E-mail: oyanagi@affrc.go.jp

農業に役立つ根の研究を目指しています。コムギの耐湿性の向上や環境保全型の輪作技術の確立が仕事です。研究室は南東北の福島市にあります。

**<事務局長> 大門 弘幸 (だいもん ひろゆき) 1956 年生**

大阪府立大学大学院農学生命科学研究科

TEL:072-254-9407, FAX:072-254-9407, E-mail: daimon@plant.osakafu-u.ac.jp

会員の皆さんが気軽に研究集会に参加したり、会誌やメール上で情報交換できる会であり続けられるように谷本会長を補佐していきたいと思っています。

**<評議員> 阿部 淳 (あべ じゅん) 1962 年生**

東京大学大学院農学生命科学研究科

TEL:03-5841-5045, FAX:03-5841-5070, E-mail: abejun@cup.com

研究会ホームページの運営もしています。ご意見やアドバイスをお寄せ下さい。

**<評議員> 赤坂 庸子 (あかさか ようこ) 1971 年生**

茨城県生物工学研究所 野菜育種研究室

TEL:0299-45-8330, FAX:0299-45-8351, E-mail: akasaka@agri.pref.ibaraki.jp

未熟者の私にこのような機会を与えていただき感謝しております。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

<評議員> 平野 繁 (ひらの しげる) 1959 年生

東京農業大学農学部農学科

TEL:046-270-6518, FAX:046-270-6518, E-mail:s-hirano@nodai.ac.jp

有機物施与による土壌物理性の変化と根の生育・活性との関係を明らかにしたいと思っています。

<評議員> 本間 知夫 (ほんま ともお) 1962 年生

東京医科歯科大学難治疾患研究所

TEL:03-5280-8078, FAX:03-5280-8077, E-mail:htom.auto@mri.tmd.ac.jp

異分野所属、任期制などなど、直接的に根をいじっていくには難しい環境ですが、いろいろと協力を仰ぎながら出来る限り力になれるよう頑張りたいと思います。

<評議員> 一井 眞比古 (いちい まさひこ) 1945 年生

香川大学農学部

Tel & Fax : 087-891-3127 E-mail: ichii@ag.kagawa-u.ac.jp

根の形態または機能を改良した稲新品種を育成するのが夢です。

<評議員> 飯嶋盛雄 (いじま もりお) 1961 年生

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院生命農学研究科

Tel : 052-789-4020, Fax : 052-789-5558, E-mail: miiijima@agr.nagoya-u.ac.jp

<評議員> 井上 康則 (いのうえ やすのり) 1946 年生

東京理科大学理工学部応用生物科学科

TEL:0471-24-1501 EX.3402, FAX:0471-23-9767, E-mail: inoue\_y@rs.noda.sut.ac.jp

根毛形成機構を研究しております。根の研究歴は浅く、正直言って評議員を仰せつかって困惑しております。これを機会に皆様のお教えを受けて、根の研究に少しでも貢献できればと考えております。

<評議員> 唐原 一郎 (からはら いちろう) 1966 年生

富山大学理学部生物学科生体構造

TEL: 076-445-6630, FAX: 076-445-6641, E-mail: karahara@sci.toyama-u.ac.jp

日作紀の最新号において、第6回国際根研究学会シンポジウムでは若手の参加が多かったということに森田組織委員長が言及されていますが、私の所でも大学院生が発表するチャンスを与えて頂き、そのことが本人や後輩達に大きな影響を与えました。大学や研究機関は今、大変厳しい状況におかれています。その中で研究を守っていくには、研究のそして学会の「根」でもある若手に養分をたっぷり与えてしっかり育てることが鍵だと強く感じました。本来の意味での「米百俵の精神」ですね。

<評議員> 糟谷 信彦 (かすや のぶひこ) 1967 年生

京都府立大学農学部森林科学科

TEL:075-703-5628, FAX:075-703-5628, E-mail: n\_kasuya@love.kpu.ac.jp

これまでスギやヒノキなどを研究対象に生態学や物質生産についてやってきました。樹種や環境条件による影響を知りたいと思っておりますが、大きな木相手では条件をそろえるのが困難ではっきりとしたデータなかなかでません。ですが今年の国際シンポジウムでは森林関連の発表も多く、分野全体でがんばらねばと思います。よろしくお願ひします。

<評議員> 児島 清秀 (こじま きよひで) 1958 年生

新潟大学大学院自然科学研究科 (居室は農学部園芸研究室)

TEL & FAX : 025-262-6612, E-mail : kojimaki@agr.niigata-u.ac.jp

内生植物ホルモンの分析の面から根の研究の発展に貢献できればと思ひます。

<評議員> 森田 茂紀 (もりた しげのり) 1954 年生

東京大学大学院農学生命科学研究科

TEL:03-5841-5465, FAX:03-5841-5070, E-mail:anatomy@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

ストレス条件下における根系の形態と機能について考えていきたいと思ひます。どのようにすれば、いい根を作ることができるかが課題です。

<評議員> 中野明正 (なかの あきまさ) 1968 年生

野菜茶業研究所 果菜研究部

TEL:0569-72-1647, FAX:0569-73-4744, E-mail:anakano@affrc.go.jp

野菜栽培の特に施設生産における根圏環境の研究を行っています。野菜はバラエティーに富み、様々な形の根系を形成します。それゆえ実際の農業現場における問題も様々であり、解明すべき問題も多く残っております。最近では特に有機物施用が根に与える影響についても興味をもって研究をしています。

<評議員> 大橋 瑞江 (おおはし みずえ) 1970 年生

九州大学大学院農学研究院

TEL:092-641-3131(内 8525), FAX:092-642-2874, E-mail: mizue@agr.kyushu-u.ac.jp

樹木の根の呼吸や根系分布が森林生態系の炭素循環に及ぼす影響を、主にフィールド調査によって研究しています。

<評議員> 大久保 直美 (おおくぼ なおみ) 1968 年生

独立行政法人 農業技術研究機構 花き研究所 生理遺伝部 品質生理研究室

TEL: 0298-38-6816, FAX: 0298-38-6841, E-mail: namiseal@affrc.go.jp

現在は、昨年4月に発足した花き研究所にて花の香気成分の研究をしています。根からは離れましたが、この研究会を通して根の研究には触れていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

＜評議員＞ 佐藤 忍（さとう しのぶ） 1957 年生

筑波大学生物科学系

TEL:0298-53-4672, FAX:0298-53-4672, E-mail: pdp@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

植物の根の働きをもっと知りたい！と心から思っている毎日です。

＜評議員＞ 巽 二郎（たつみ じろう） 1948 年生

TEL:052-789-4019, FAX:052-789-5558, E-mail:jtat@agr.nagoya-u.ac.jp

根の研究領域が既存の研究分野の垣根を越えてますます拡大する傾向を見せています。会誌への投稿記事がさらに多様なものとなり、楽しめるジャーナルになるよう協力したいと思います。

＜評議員＞ 辻 博之（つじ ひろゆき） 1966 年生

北海道農業研究センター 生産技術研究チーム

TEL:0155-62-9274, FAX:0155-61-2127, E-mail: tuzihiro@affrc.go.jp

環境保全型農業や、精密農法等の新技术へ、根の研究成果を活用できないかどうかについて最近考えています。今のところ良いアイデアはありませんが、根の研究会の中でもそのような議論を盛り上げていけるよう努力したいと思いますので、よろしくお願いします。

＜評議員＞ 上田 英二（うえだ えいじ） 1950 年生

大阪府立大学先端科学研究所

TEL:072-254-9836, FAX:072-2549935, E-mail:uheda@riast.osakafu-u.ac.jp

根の少し変わった機能、珍しい現象に興味を持っています。珍しい機能、変わった機能が、新しい「根の世界の可能性」を拓いてくれることを願いつつ、根研の皆様と頑張っていきたいと思います。

＜評議員＞ 山口 淳二（やまぐち じゅんじ） 1956 年生

北海道大学大学院理学研究

TEL:011-706-2737, FAX:011-706-2737, E-mail: jiyama@sci.hokudai.ac.jp

根は、物質吸収のしての機能だけでなく、外的環境変化に鋭敏に反応し形態・高次構造を変化させます。両者を結びつける研究、栄養吸収と栄養素シグナルのクロストーク現象の分子作用に関する研究が行えればと考えています。

＜評議員＞ 矢野 勝也（やの かつや） 1967 年生

名古屋大学大学院生命農学研究科

TEL: 052-789-4024, FAX: 052-789-5558, E-mail: kyano@agr.nagoya-u.ac.jp

これまでは、植物の養分獲得能の向上を目指して、菌根共生系、根分泌物さらに根系形態の可変性を対象とした研究を行ってきました。研究会を通じて、これまでの通説に頼るだけでなく、自分で考えることの大切さを痛感しています。素人の発想を保ちながら、研究会に積極的に参加したいと思っています。